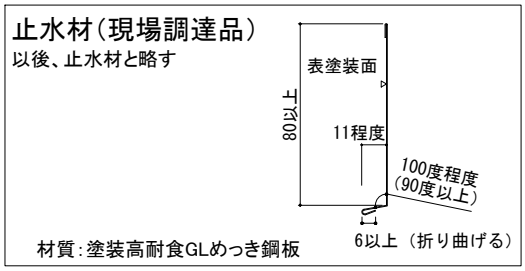
M型 スマートフラット	下　地	張り方向
	直張り	横

8）開口部　　廻り縁カバー

※　廻り縁カバーの設定があるセンターサイディングに、直張りは倉庫などの非住宅に適用します。

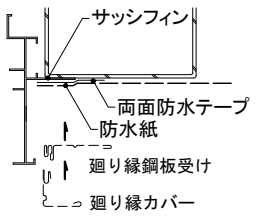
■止水材（現場調達品）について
鉄骨造直張りで開口部周囲を廻り縁カバーで納める際は、以下の手順で施工してください。
なお、開口上部に使用する止水材は現場調達品です。左記条件を満たす部材としてください。



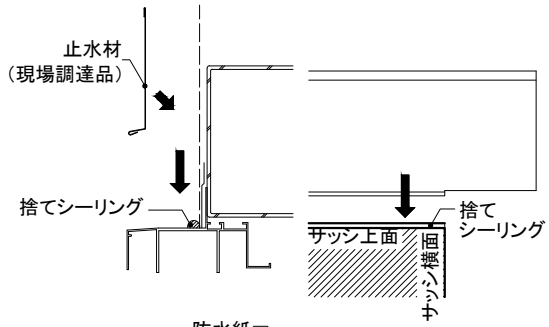
■施工方法および施工手順（縦張り／横張り）

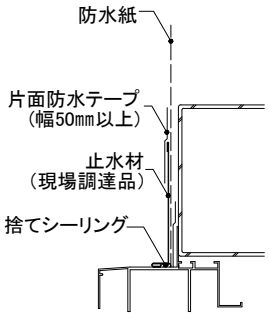
手順1　防水紙の施工
●開口部まわりには、両面防水テープを必ず使用し、防水紙を施工します。

開口部左右側　例

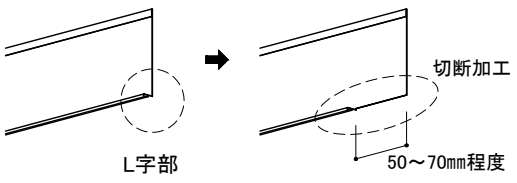


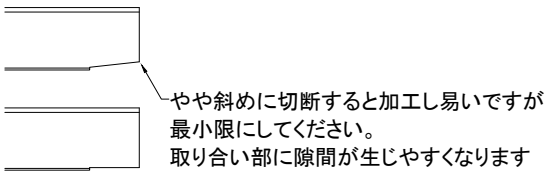
手順2　止水材（上側）の施工
●開口上側に止水材を取り付けます。
●止水材の両端L字部を、サッシ横の面にあわせ切断加工します。（止水材の加工方法参照）
●止水材の取り付け前に、図のようにシーリングを捨て打ちします。止水材をサッシ面に押しつけながら下地に留め付けます。（止水材の留め付け参照）
※止水材は、継ぎ施工をしないよう1本の部材で施工してください。
●止水材上端は片面防水テープ（50㎜幅以上）で防水紙と確実に密着します。
※隙間の出ないよう十分に貼り付けてください。



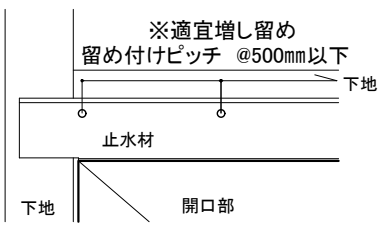


＜止水材の加工方法＞
●止水材の両側のT字部を指定位置で切断加工します。
（加工部の長さは50～70㎜程度。）





＜止水部材の留め付け＞
●シーリングを捨て打ちした後、止水材をサッシ面に押しつけながら、下地に留め付けます。
●専用ビス（ステンレスビスφ4㎜×19㎜）にて、@500㎜以下で留め付けます。



手順③～⑥は2021NICHIHA設計施工資料集金属製外壁材・屋根材
標準施工編P71～72をご参照ください。